



9月釧路学生週

9月26日：余市1日目

生徒も学生も待ち望んだ余市でのお泊り会。「今回のレクはどんなことをするんだろう？」と生徒たちは前日からワクワク、ソワソワしていました。いつもより早い集合時間でも、みんな時間までにしっかり集まれました。

炭の授業①

余市に到着し、まずは前日にも行った「炭の授業」の実践。オリジナルの炭を作るため、野菜・肉・タオル・ボールペンなどを釜の中に。

初めて見る炭作りの釜に生徒たちは興味津々でのぞきこんでいました。



レクリエーション

余市お泊り会のメインイベントとも言える(?)「野外レクリエーション」。
ウォーミングアップは『荒馬』と『人間知恵の輪』。
◇『荒馬』～前日に作った手作りの馬を身につけ、音楽に乗せて円になってダンス。練習せずに始めましたが、みんな楽しそうに踊っていました。
◇『人間知恵の輪』～手をつないで円になり、ねじれた円を作り、無理な体勢になり少し辛そうな表情の子もいましたが、お互いを気遣い合えるゲームでした。



その後はチーム対抗で、自然の中からクローバーやシロツメクサなどを採る「ネイチャーゲーム」と、「水鉄砲合戦」を行ないました。水鉄砲をするには少し寒いかな、と思いましたが、かなり熱い戦いが繰り広げられていました。

水鉄砲スタート時に片方のチームでは、謎のフォーメーションが組まれました!



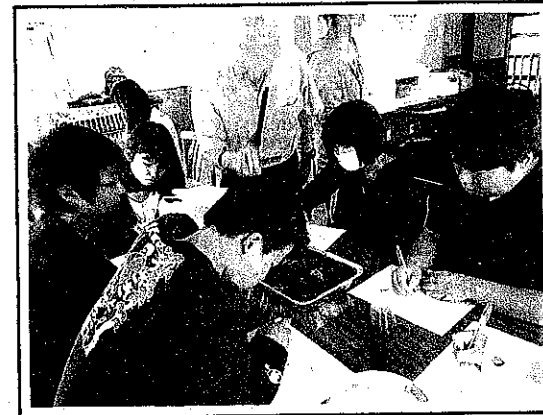
夜のレクリエーション

夕食でバーベキューを食べた後、「キャンプファイヤー」が行われました。火を囲み、定番のフォークダンスを踊り、その後なぜかラジオ体操の曲が流れ、夜にラジオ体操をするという不思議なことが起こりました。しかし、生徒たちにはこれが記憶に残ったみたいです。

in余市お泊り会

9月27日：余市2日目 **炭の授業②**

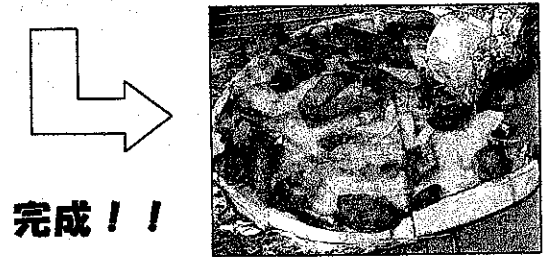
1日目に炭窯の中に入れたものを取りだし、どんな風になったのかじっくり観察。釜の中に入れた物のほとんどが炭になり、炭になった物を割って断面を見てみるなど実際に触ってみて、炭になる前となった後の違いを書きこんでいました。



食育

献立は「燻製&ピザ」。オープンも段ボールで作成、全てが手作りでした。

1日目と同じチームに分かれ、食材を切ったりオープンを作ったりと協力しながら行動できていました。味はもちろん……!!!



完成!!

◆遊びながら大いに学んだ余市教育福祉村のお泊り会。現地の菊地理事長さん、始め農場の方々にはお世話になりました。

◆生徒達は楽しさの中にも次の出会いが待ち遠しい様子。12月には成長した彼らの姿を見せられるように頑張って活動してもらいたいです。(鈴木美:記)

素描・秋の子ども食育

●昨年卒業した先輩の影響を受けて、3年生のRさんは、マイホームの設計がしたいと言いはじめました。そこで、レゴブロックを使って、一緒に家の間取り作り、家具作りをしました。Rさんはエレベーターを作ると言ったり、車いすを組み立てたり、バリアフリーな住宅を目指しているようです。一緒に何かを作っていると、子どもの意外な関心の広がり、成長がわかって面白いものです。
●9月の釧路学生週には、体験生を交えて、よく飛ぶ紙飛行機をつくりました。的当てなどで遊びながら、どうしたら的に当たるのか工夫することで飛行原理にちよっぴり近づいてもらおうと、学生さんたちがあれこれ苦心していた企画でした。(鈴木かおり:記)

